

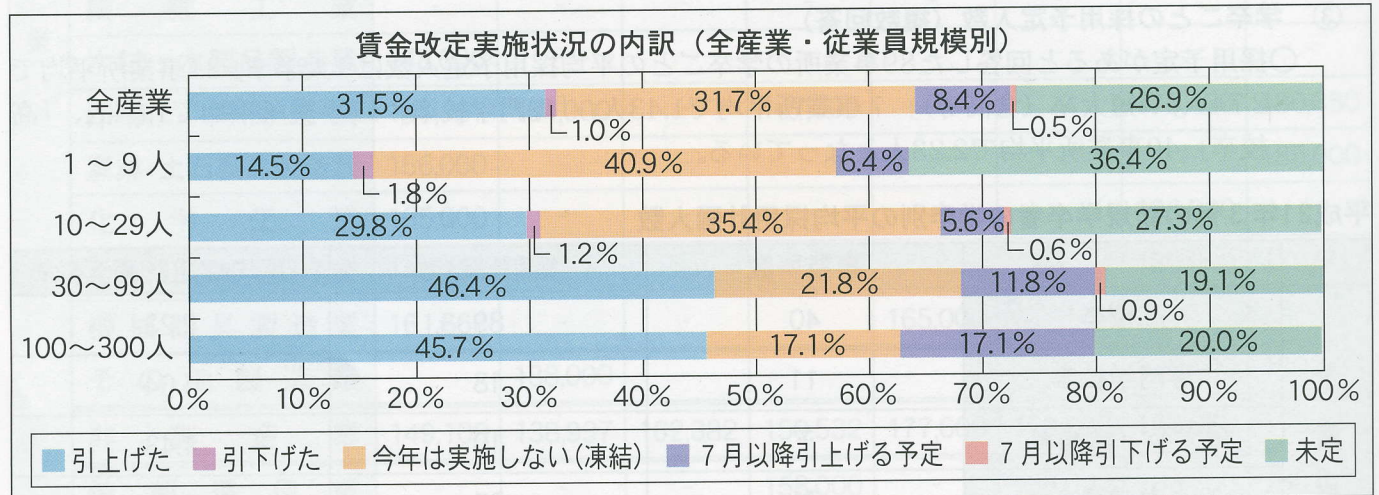
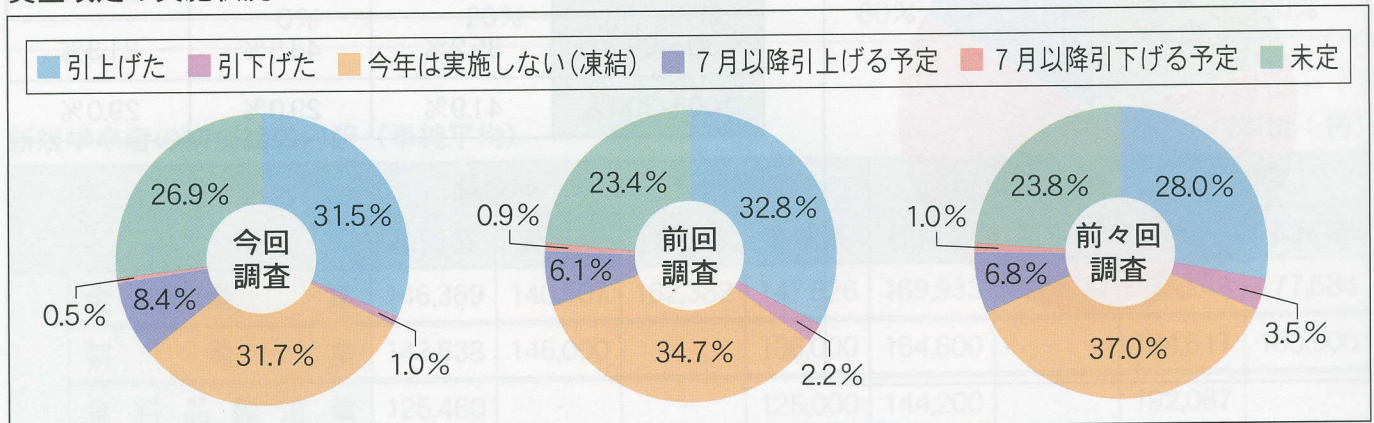
8. 賃金改定について

賃金改定については、3分の1の事業所が「上げた」としているが「下げた」とする事業所も1.0%あり、3分の2の事業所では「凍結」及び「未定」と回答しており賃金上げが困難な事業所が多いことが窺える。

① 平成20年1月1日から7月1日までの間の賃金改定の状況

○賃金改定については「上げた」31.5%、「7月以降引上げる予定」8.4%、「今年実施しない（凍結）」31.7%、「下げた」1.0%、「7月以降引下げる予定」0.5%「未定」26.9%の回答である。「上げた」と回答した事業所を規模別に見ると「1～9人」14.5%、「10～29人」29.8%、「30～99人」46.4%、「100～300人」45.7%であり、30人以上の規模の事業所では半数近くが賃金を上げていていると回答している。

賃金改定の実施状況



② 賃金改定を実施した事業所の従業員1人当たりの平均引上げ・引下げ額及び率 (単純平均)

○賃金を「上げた」と回答した事業所113社の従業員1人当たりの改定前賃金の平均は229,586円で平均引上げ額は「6,933円」率にして3.02%であり、逆に「下げた」事業所は3社で改定前賃金の平均は248,430円であり、引下げ額は「13,302円」率にして5.35%の回答である。

従業員1人当たりの賃金引上げ・引下げ額 (単純平均)

	事業所数	改定前の賃金	改定後の賃金	昇給額	昇給率
上昇	113	229,586	236,519	6,933	3.02%
下降	3	248,430	235,128	-13,302	-5.35%